

## 愛媛県県立学校振興計画「第2回地域説明会（今治・越智地区）」での 主な御意見等について

令和4年10月1日～15日において、「愛媛県県立学校振興計画」策定の目的や計画（案）の内容などについて説明する第2回地域説明会を8地区で開催しました。

本地区における主な御意見等については、以下のとおりです。

項目	主な御意見等	県教育委員会の考え方
計画全般	令和5～9年の前期計画において、各校の定員が記載されているが、定員については、これで決定か。	計画案に示している定員は、今後の中学校卒業業者数の推計と直近の受験動向に基づく予測です。各校の定員については、今後の中学生の進路状況や地域の状況などを踏まえ、毎年、検討していきます。
今治西	今治西高校に新設される国際科について、どのような教育内容を想定しているのか。	確かな語学力やグローバルな視野を持った国際的に活躍できる人材の育成を目指していきます。特に、英語・異文化理解・国際理解などの専門科目を実施するとともに、留学も後押しできるような制度を整備したいと考えています。
しまなみ海洋	しまなみ海洋高校の系列について、今治市内の陸地部からも生徒が進学するような、時代にマッチした系列にしてもらいたい。	島の特長を生かした系列を設置し、豊かな自然を活用した教育を実践することで、島を好きになり、将来、島の発展に貢献する人材を育てたいと考えています。
	しまなみ海洋高校の校長は、どちらのキャンパスに配置されるのか。	どちらかのキャンパスを本校にするという考えはありません。詳細については準備委員会で決定されますが、校長はそれぞれのキャンパスを適宜行き来しながら勤務することを想定しています。
	大学進学を主にしている系列もあるが、ここで学んで進学や就職をしていくのは魅力的である。	計画案では、進学指導の充実、多様な学びの実現などに重点を置いた内容としており、総合学科についても、必要に応じ進学指導を重視した系列設置を計画しております。しまなみ海洋高校（仮称）はしまなみ地域唯一の高校として進学指導も強化することとしており、遠くの学校に行かなくても地域で学べば希望する進路を実現できる体制づくりを目指していきます。
	しまなみ海洋高校の準備委員会について、委員をどのように選出するのか。魅力ある学校にするために、地域産業などに従事している人を選出してほしい。	委員の選出については今後の検討となりますが、地域を代表する産業の専門家の意見は貴重であると考えていますので、アドバイザー等の立場で準備委員会に参加していただくことも検討していきます。
支援	寮や下宿の整備等を地域で行っているのが現状である。県が支援することにより、県外生の保護者が安心して生徒を送り出せるのではないか。	学校や生徒に対する地域の温かいご支援に心から感謝しております。現在、県内で多くの学校が定員割れとなり、それぞれが懸命に生徒確保に取り組んでいる中、県がこれら全ての学校に特別な支援を行うことは難しいと考えています。

<p>準備 委員会</p>	<p>準備委員会について、メンバーは手挙げ方式なのか、いつからオープンになるのか。</p>	<p>今後、検討していくこととなりますが、現時点では手挙げ方式は考えていません。 基本メンバーとしては、市町行政関係者（地域振興担当部署、市町教委など）、学校関係者（小中高校教員）、地域住民の方（振興対策協議会会員、学校評価委員、学校評議員）などを軸に想定しています。</p>
-------------------	---	--